

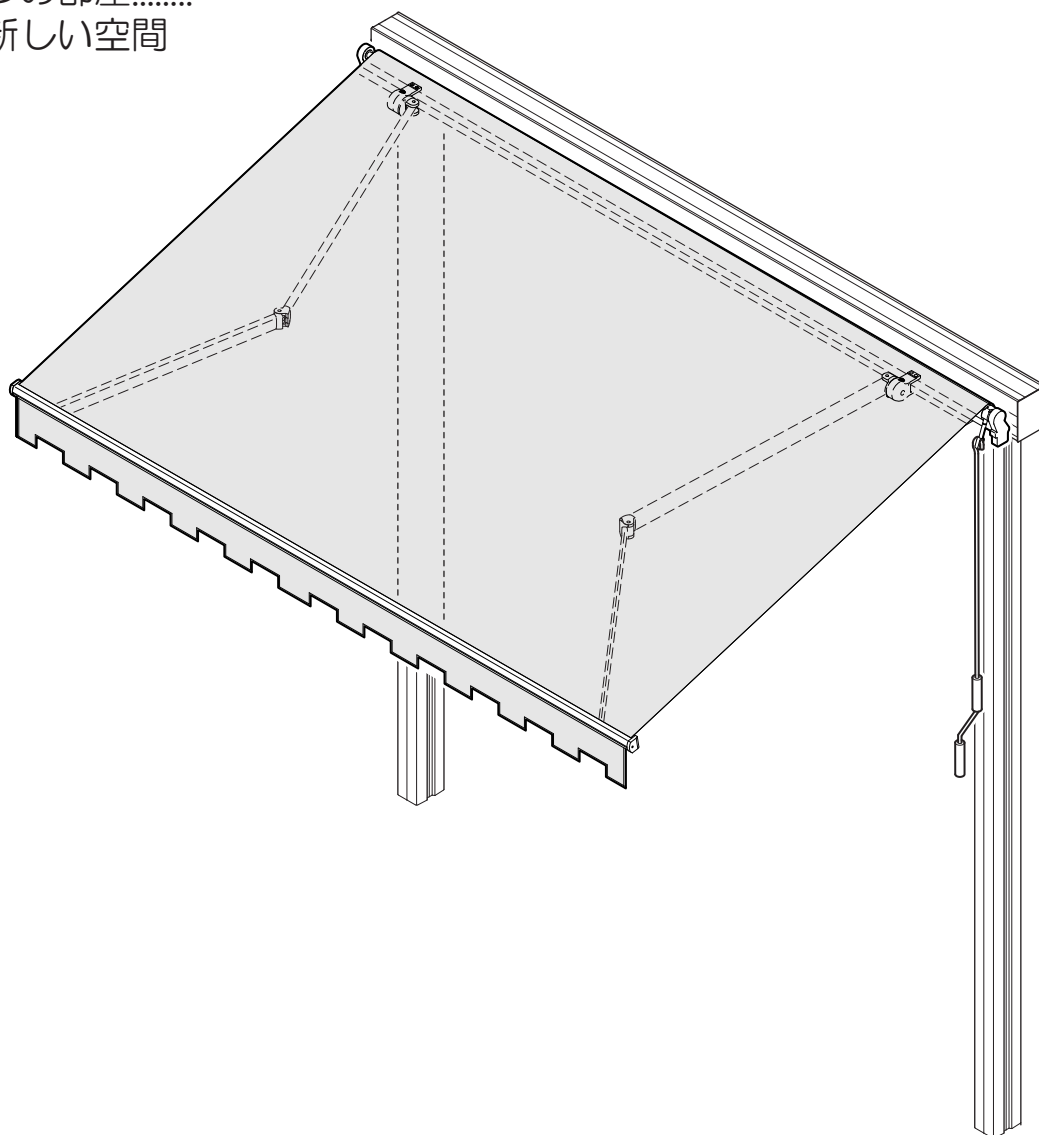


自立型オーニング

ジェノバ

組立説明書

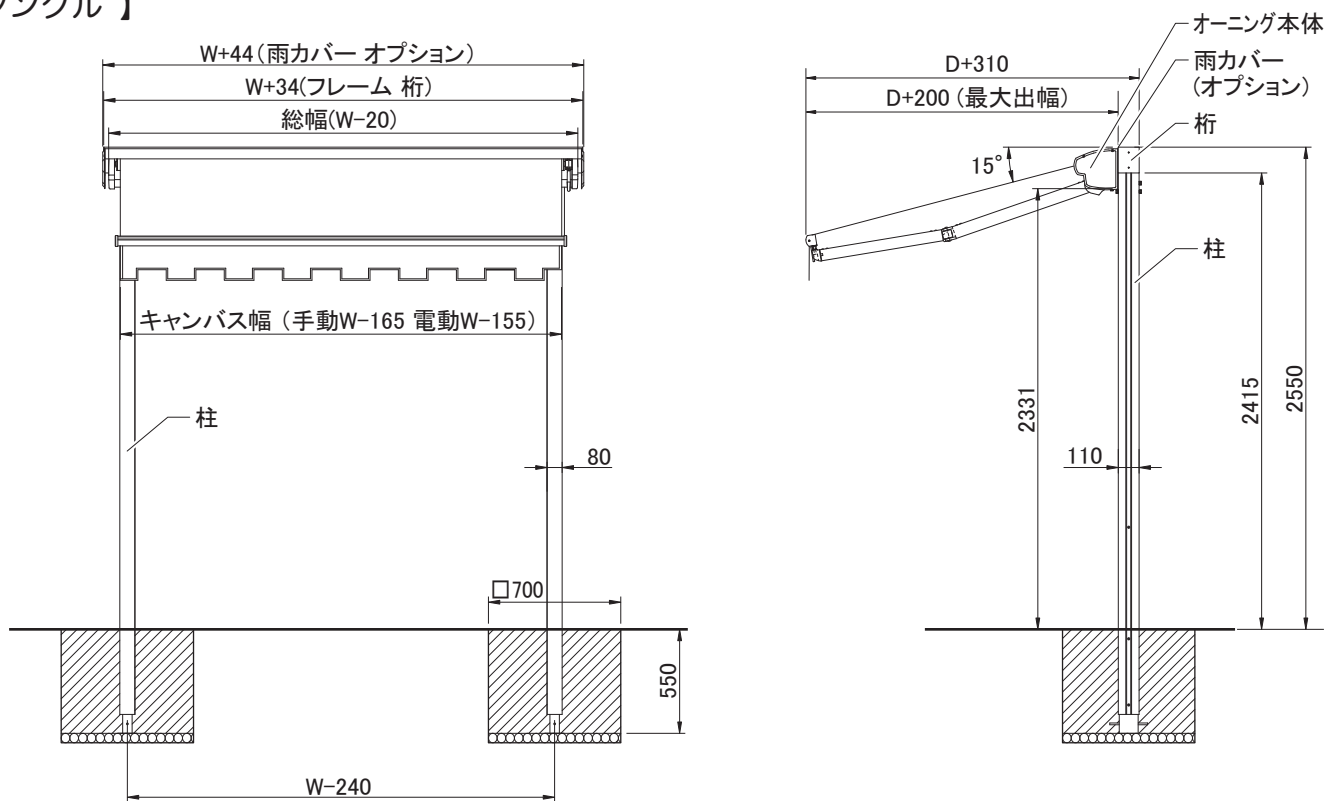
もう一つの部屋.....
新しい空間



これからのエクステリアを考える **タカノEX**

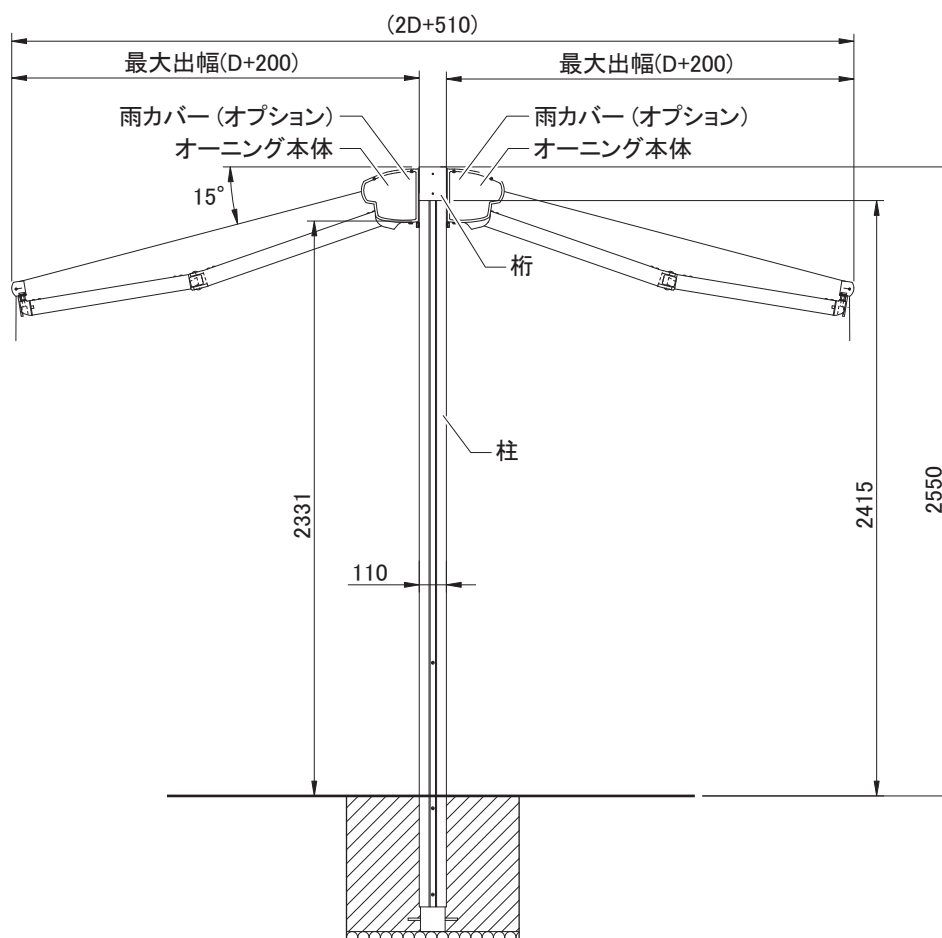
基本図

【 シングル 】





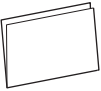
間口 W (呼び)	総幅	間口 W (呼び)	総幅	間口 W (呼び)	総幅
2500	2480	3250	3230	4000	3980
2750	2730	3500	3480	4250	4220
3000	2980	3750	3730	4500	4480

【 ダブル側面 】



梱包明細

Scale : Free

名 称	略 図	数 量
支 柱		2
桁		1
組立説明書 (本書)		1

部品袋

名 称	略 図	数 量	名 称	略 図	数 量
桁カバー		2	中間取付金具	シングル用  ダブル用 	1 ※ W3250~4500
柱組付金具 (F・G)		2	アンカー棒		2
柱組付金具 裏板		2	ビス袋		1 ※ 詳細は下記参照

ビス袋

名 称	略 図	数 量※	名 称	略 図	数 量※
桁カバー 組付ネジ	 サラ小ネジ M4×10	4	六角ナット	 M10	2500S~3000S: 4 3250S~4500S: 9
柱組立金具 組付ネジ	 六角ボルト M8×25 座金付き	8			2500D~3000D: 8 3250D~4500D: 16
柱組付ネジ	 六角ボルト M10×35 座金付き	2500S~3000S: 8 3250S~4500S: 9 2500D~3000D: 8 3250D~4500D: 10	平座金	 φ10	2500S~3000S: 4 3250S~4500S: 8 2500D~3000D: 8 3250D~4500D: 14
躯体取付ブラ ケット組付ネジ	 六角ボルト M10×25	2500S~3000S: 4 3250S~4500S: 8 2500D~3000D: 8 3250D~4500D: 14	バネ座金	 φ10	2500S~3000S: 4 3250S~4500S: 8 2500D~3000D: 8 3250D~4500D: 14

雨カバー仕様 追加部品

※ S: シングル、D: ダブル

雨カバー仕様の場合、W=2500、2750、3000、および4250、4500に以下の部品が追加梱包されています。

名 称	略 図	数 量	名 称	略 図	数 量
中間取付金具	シングル用  ダブル用 	1	六角ナット	 M10	S : 5 D : 8
躯体取付ブラ ケット組付ネジ	 六角ボルト M10×25	S : 4 D : 6	平座金	 φ10	S : 4 D : 6
柱組付ネジ	 六角ボルト M10×35 座金付き	S : 1 D : 2	バネ座金	 φ10	S : 4 D : 6

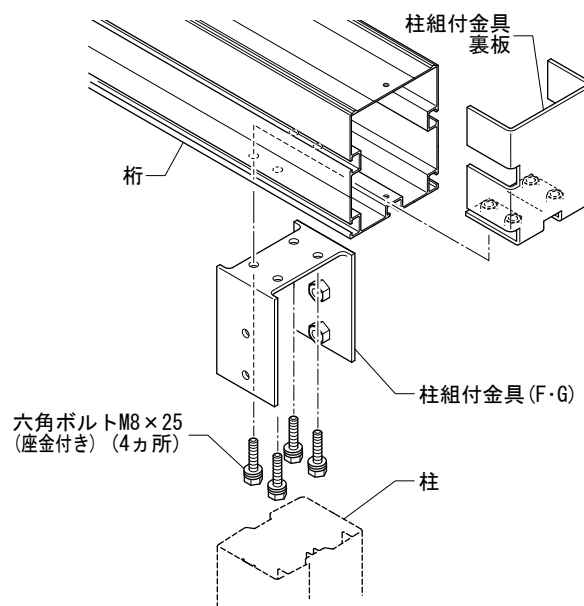
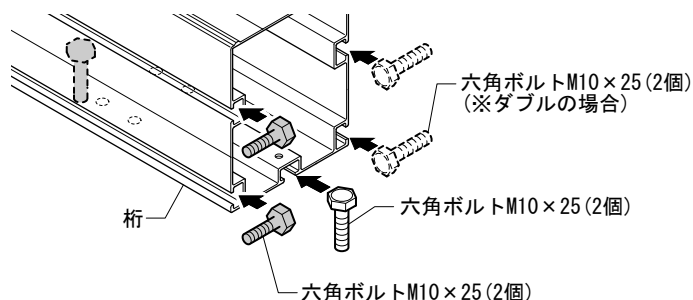
施工の手順

【 桁の組付け 】

- ① 柱組付金具裏板の向きに注意して、柱組付金具 (F・G) を桁の両端に取付けます。

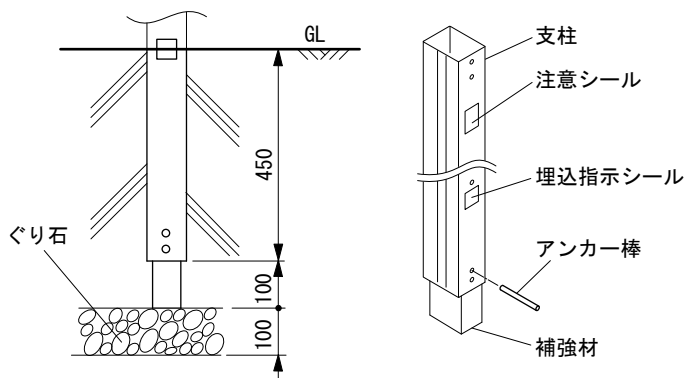
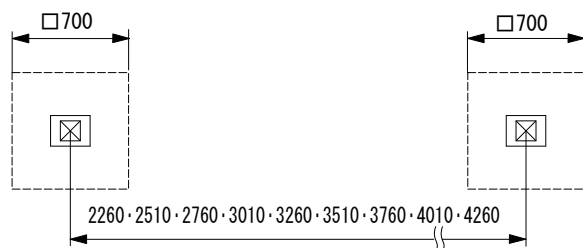
柱組付金具を取り付ける前に (W3250~W4500)

- ☑ 中間取付金具を使用する場合、柱組付金具を取付ける前に、底面側の溝にボルトを2本、正面側上下に2本通します。(ダブルの場合は反対側にも2本通します。)



【 柱の埋込み 】

- ① アンカー棒を左右均一になるように入れます。
② 注意シールが正面を向くように施工して下さい。



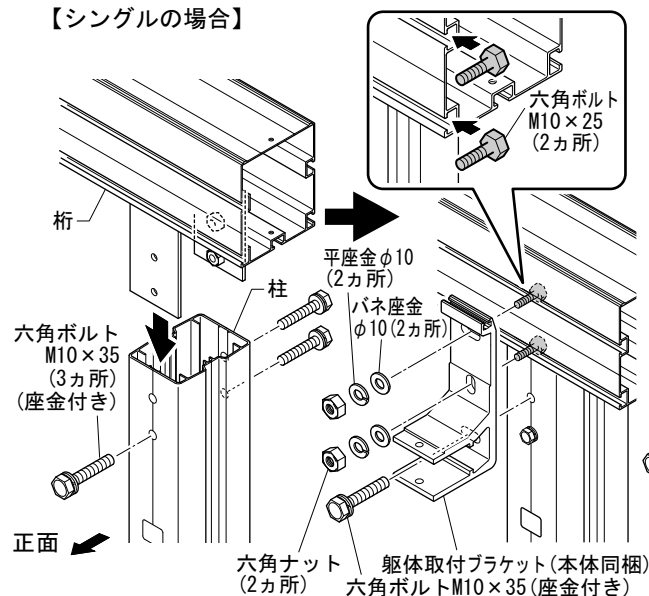
注意

・・・柱の位置が正確で垂直でないと、オーニングの動きが悪くなります。
又桁が水平に取付くように柱の施行して下さい。

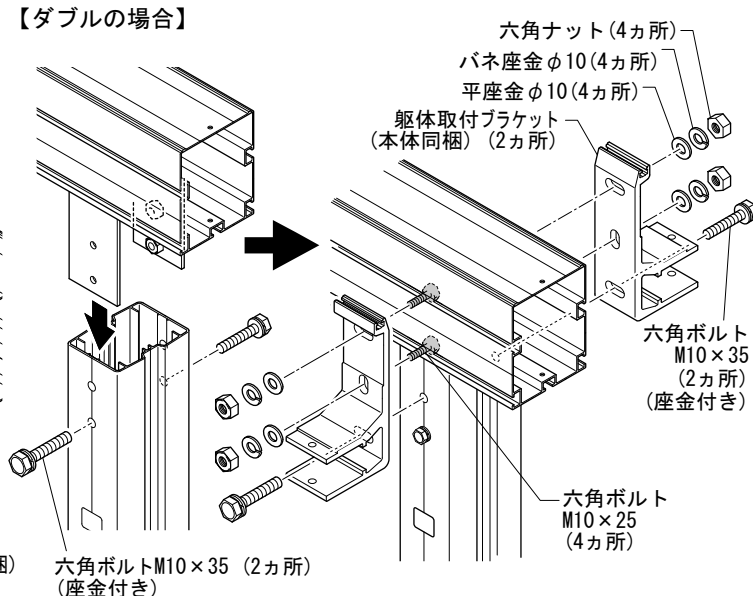
【 躯体取付ブラケットの組付け 】

- ① 桁を柱に取付け、六角ボルトで固定します。
② 桁に六角ボルトを入れ、躯体取付ブラケットを取付けます。(躯体取付ブラケットは本体梱包内に入っています。)

【 シングルの場合 】



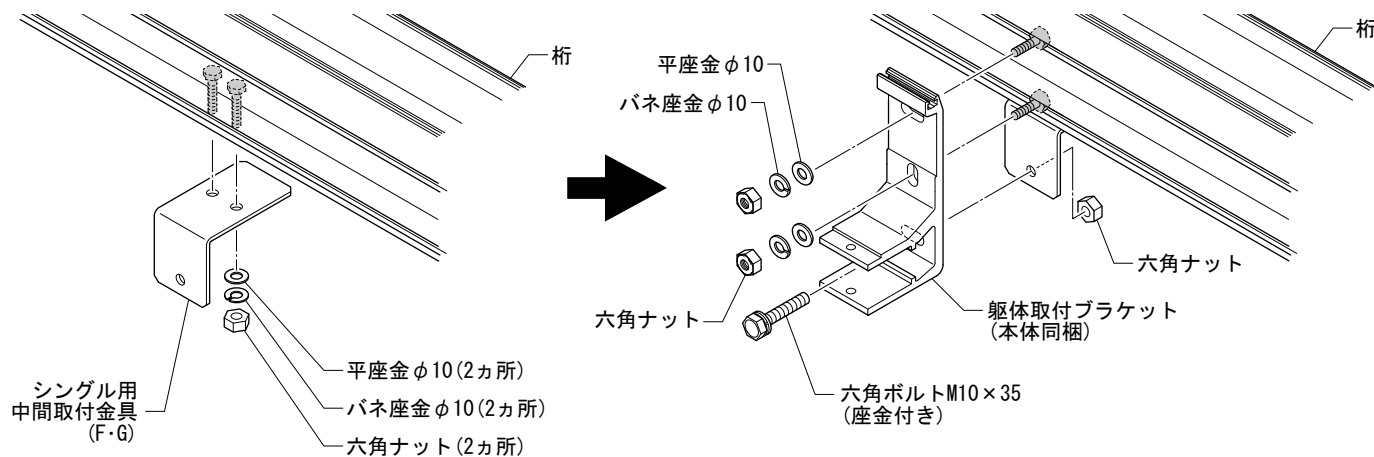
【 ダブルの場合 】



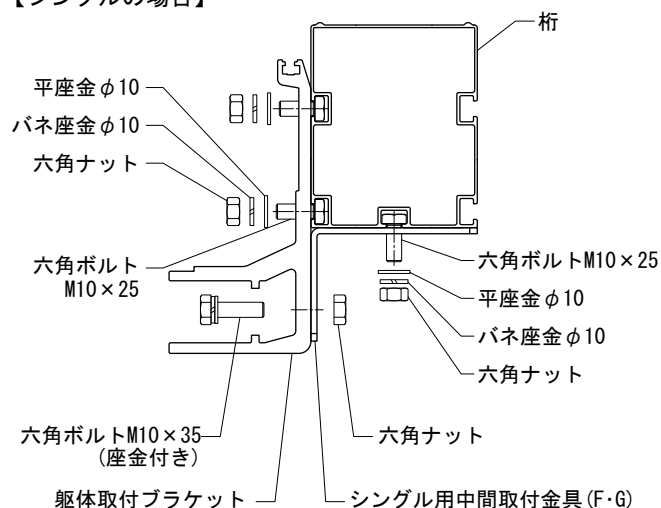
施工の手順

【 中間取付金具の組付け (W3500~ W4500) 】

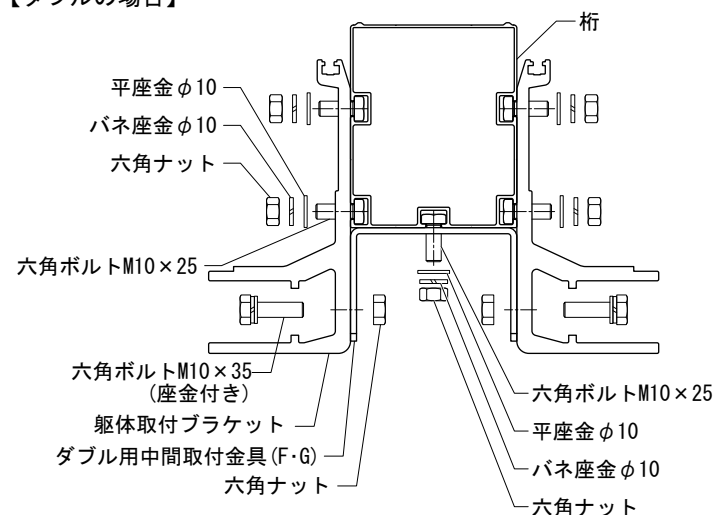
- ① 桁に中間取付金具を取付け、仮止めします。
- ② 桁に六角ボルトを入れ、中間取付金具に躯体取付ブラケットを取付けて、仮止めします。
(躯体取付ブラケットは本体梱包内に入っています。)
- ③ ダブルの場合は、反対側へも取付けて下さい。
- ④ 仮止めした中間取付金具、および躯体取付ブラケットを、桁の中央へ移動します。
(本体取付け後、忘れずに本締めをして下さい。)



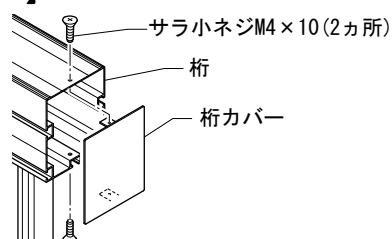
【 シングルの場合 】



【 ダブルの場合 】

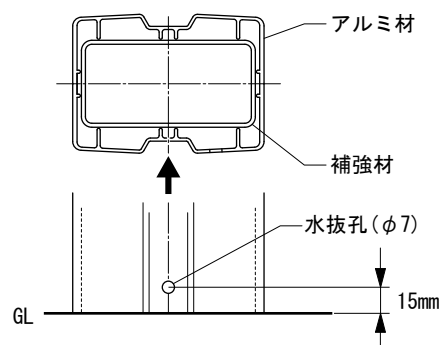


【 桁カバーの組付け 】



【 水抜孔の加工 】

- ① 左右柱の側面、GLから15mm程度の位置に、水抜孔(φ7)を加工して下さい。
(外側のアルミ材のみ加工し、内部の補強材には穴をあけないで下さい。)



※ これ以降はジェノバの組立説明書に従って作業して下さい。